

学びの 広場

仙南社交ダンスを訪ねて



私たち「スポーツダンス・ラベンダー」の会員五名は仙南社交ダンスサークルを訪ねました。中村会長さんを初め、皆さんが快く迎えてくださいました。

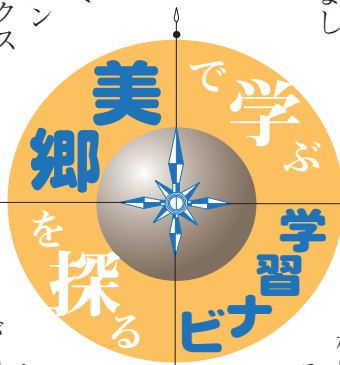
会員数は男性八名、女性十六名の二十四名で交流センターを会場に週三回、午後七時から九時三十分まで練習しています。講師は阿部和樹先生と高橋秀子先生で三年前から指導しておられます。私たちが伺った日は初めにルンバウォークをやります。ルンバ、チャチャチャのレッスンでした。「一緒にどうぞ」とのお誘いで仙南の方とペアを組んで参加しました。私のサークルとはルーティンが違い戸惑いましたが、親切に指導していただき、和やかな雰囲気の中で楽しく踊ることができ、一時間がとても短く感じられました。

その後のティータイムでは先生や皆さんからお話を伺い、すてきな交流の場となりました。

今は秋田テルサを会場に行われる秋田スポーツダンス大会出場に向けた練習が中心で、個人の部、団体の部へ二十名が参加し、ワルツ、タンゴ、ルンバ、チャチャチャ、サンバ、クイックスと種目の種目に挑戦するそうです。先生の熱意と会員の並々な努力が伝わってきて、同じ趣味を共有する仲間として本当にうれしく感じました。日ごろの練習の成果を発揮できるよう願っています。大会が終わったら千畑教室を訪ねることも約束してくださいました。

今後も年齢など考えず、リズムに乗り華麗に踊ることを夢見てチャレンジしていきたいと思えます。人は好むと好まざるとに関わらず春秋、年輪を刻んでいきます。でも、夢を持ちながら幸せを感じながら生きていきたいものです。
Shall we Dance?

(生涯学習奨励員 倉田衣江)



払田柵跡は、明治三十九(一九〇六)年柵跡の東部、坂本理一郎所有の水田より約三十本の角材が発掘されたことが発見の発端である。その後、後藤宙外氏等が調査研究をして柵列の草稿図をつくる。これまでの研究の結果、払田柵跡は九世紀前後に造られた城柵官衙跡であることが分かった。古代の東北地方には中央政府の支配に従わない蝦夷と呼ばれる人々が住んでいて、城柵はそれら蝦夷の人々を服従させる役所と軍事の機能を兼ねていた施設と考えられる。

払田柵跡は、大きく外郭と内郭により構成されている。外郭は遺跡を画する

る木柵(外郭線と呼んでいる)で、真山、長森と呼ばれる二つの独立丘陵を囲み、内郭は築地と木柵(内郭線と呼んでいる)で長森を囲んでいる。外郭線、内郭線とも東西南北に四つの門を持ち、内郭の中央には

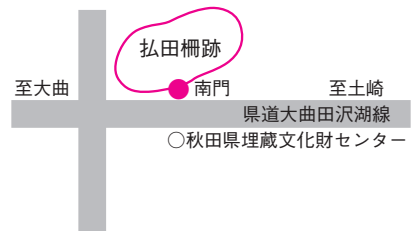
払田柵跡の中心施設である政庁がある。国指定地域である木柵の面積は約八十九ヘクタールに及び、数ある城柵跡の中でも東北支配の要である多賀城跡に匹敵する非常に大規模な遺跡である。この国指定地域の東北側、約二割は美郷町本堂城回りの区域になっている。

城柵の名称は、古代の文献に記事がある場合はその名が使われ、払田柵跡のように記載がない場合は城柵が所在する市町村の字名をとって命名するのが基本となっている。調査研究が進み文献にある城柵官衙の名称が付くことを待ち望んでいる。

(町文化財保護協会会長 森本彌吉)



全容解明が待たれる払田柵跡



文化財 探訪

No.4 払田柵跡

短歌

梅雨^{つゆ}晴れの紫かほる山麓に美郷の風はきよらなりけり

中野 深澤 栄子

山すその休耕田の草むらに羚羊^{かもしか}食みおり逃ぐるともせず

浪花 田沢 正義

良き友に湯に誘われて和やかに昔を語り心身癒やす

六郷 籠谷 ミチ

新緑と甘い香^{かかお}薫る草花に身心癒^{いや}さる初夏の季晴るる

金沢 斉藤 静子

水無月の沃野は既に水溢れ万物夏の装いとなり

畑屋 本間 精一

母の日は雨にならねど傘の華咲かせて孫らプレゼント手に

六郷 岩田 貞

真^まあたらし注連繩^{しめなわ}つくりしみじみと観音様の祭り迎うる

金沢西根 小野寺龍治

ジャワ島の巨大地震法華経よ風光の美より民の幸祈る

金沢 伊藤 敏子

柔かなお花畑が見えますか母はしきりにお札を口にする

六郷 藤本 昇

入梅の緑田をゆらす雨蛙あぐらをかいてゲコゲコと鳴く

六郷 鈴木 久子

俳句

雨催い川瀬のしづき河鹿鳴く

六郷東根 煙山 善吉

村衆で藁鍾馗様今年の衣替え

本堂城回 杉山 信一

児の植えし花壇の角の苺かな

金沢西根 加藤 栄子

星写る水たつぷりの植田かな

金沢西根 加藤 省市

穏やかに一日の時報花菖蒲

千屋 戸澤 陽子

時季めぐり青田にそよぐ初夏の風

六郷 高橋 ちよ

十日月牡丹微かにほほ笑みり

六郷 鈴木 周平

孫娘入学美入野茶道部紅袱紗

畑屋 高橋 周平

川柳

同級会七十過ぎてても気は二十才
生きて行く幸福を知る母の屋根

六郷 奈良 松雪
六郷 熊谷 順子



◀「湯尻ダム」
六郷 坂本 和子

募集

します

あなたの作品やお便りを募集します

あなたの作品やお便りなどを「広報美郷」の紙面で発表してみませんか。

【応募方法】次の①、②を記入のうえ、ご応募ください。

①作品(短歌、俳句、川柳、イラスト、お便りなど)

※作品は1人1点とします。

②応募される方のお名前、ご住所、電話番号

【締め切り】7月18日(火)

【その他】・応募者が多数の場合は、掲載できない場合があります。

・作品の内容が広報掲載上好ましくないと町で判断した場合は掲載しません。

「美郷の赤ちゃん」を募集します

● あなたのかわいい赤ちゃんを「広報美郷」の紙面で紹介し、思い出の1つとしませんか。

● なお、平成18年8月号では、平成18年6月に生まれた赤ちゃんの写真を募集します。

● 【応募方法】次の①、②をそろえてご応募ください。

● ①赤ちゃんが写っている写真(1枚)

● ※裏面にご両親と赤ちゃんのお名前、赤ちゃんの生年月日、ご住所、電話番号を記入すること。

● ※ご応募いただいた写真は、原則として返却しません。

● ②ご両親(ご家族)からのメッセージ(30字以内) ※様式は自由

● 【締め切り】7月18日(火)

【応募先】次のいずれかの場所にご応募ください。

● 役場(六郷庁舎)町長公室 ● 役場各庁舎の総合サービス課 ● 美郷町のメール(info@town.misato.akita.jp)